

## 救急医療機関の適正受診にご協力ください

近年、「平日の昼間は仕事があるから」とか「昼間は病院が混んでいるから」などの理由で、急病ではないにもかかわらず、休日や夜間に救急外来を受診するいわゆる「コンビニ受診」が増えています。

このため、急に具合が悪くなった緊急性の高い患者さんの治療に支障をきたしてしまうことが心配されています。

また、救急医療に携わる医師や看護師などの医療スタッフの負担が大きくなり身近な地域の救急医療体制が維持できなくなるおそれがあります。

大切な命を救うため、救急医療を本当に必要とする人のために、適正な利用にご協力ください。

### できるだけ平日の昼間の診療時間内に受診しましょう。

休日や夜間の救急医療機関は、緊急事態に備えるためのもので、通常の診療時間とは異なり、少人数の診療体制になっています。そのため、せっかく救急医療機関を受診しても、平日の診療時間内に再度、一般の医療機関を受診していただくことになることが多くあります。

また、休日や夜間は割増料金で医療費が高くなります。

### かかりつけ医を持ちましょう。

かかりつけ医とは、病気になったときの初期の医療や、日ごろの健康に不安を感じたときに相談できる身近な診療所の医師のことです。

身体の不調を感じたときは、早めに「かかりつけ医」に相談し、適切なアドバイスを受けてください。

### 夜間に受診するか迷ったときは「電話相談」をご利用ください。

夜間にお子さんの病気で心配になったら、まず、福島県子ども救急電話相談の利用を考えてみましょう。小児科の医師や看護師からお子さんの症状に応じた適切な対処の仕方などのアドバイスが受けられます。

なお、お子さんの様子を見て、急いで医療機関を受診したほうがよいと思った時は、迷わず医療機関を受診してください。

★福島県子ども救急電話相談 毎日、午後7時～翌朝8時まで

- ・ 固定電話プッシュ回線・携帯電話の場合「#8000」
- ・ 固定電話アナログ回線など「024-521-3790」

### 休日・夜間の急な病気は、まず、緊急休日診療当番医や夜間急病診療所へ。

比較的症状が軽い場合は、緊急休日診療当番医（休日）や福島市夜間急病診療所（夜間）を受診してください。

診察の結果、入院や手術などの治療が必要な場合は、救急医療機関を紹介します。

### 救急車の適正利用にご理解とご協力をお願いします。

軽い症状でも救急車を利用する人が多くなると、本当に必要な人へ速やかに救急車を出動させることができなくなります。

大切な命を救うため、緊急性があり、本当に必要なときに救急車を利用しましょう。

ただし、いつもと様子が違う場合や事故の状況から、急いで病院に連れて行ったほうがよいと思った時は、迷わず119番通報してください。